新聞閲覧

編集長が選ぶこのニュース・・・・

ナノテク加工で伸ばす日本毛織

紳士毛織物は中国品が拡大し、国産が縮小しているが、日本毛織はナノテク加工品を中心にした素材開発で販売を伸ばしている。防シワ、ストレッチ、涼感などさまざまな機能

を付与する「ニッケ・ナノミラクル」シリー ズがすでに10種類となった。郊外型紳士服 専門店などに多く採用されている。

(「繊研新聞」)

コメント 日本毛織のナノテク加工は以下の図表の通り、10種類にのぼっている。

加工名	機能など
アロストレッチ	ツーウェイストレッチ。00年秋冬から販売
トラベルック	防シワ加工
ウェルウォーム	吸湿発熱加工
ビキュート	スキンケア加工
スーパーセルボニック	撥水撥油加工
セルフエチケット	消臭加工
チタンツイン	保温畜熱加工
アロインシルク	シルクプロティン加工
V - CAT	光触媒消臭抗菌加工、豊田中央研究所が開発
ポランブロック	花粉対策加工

この結果、ナノテク加工品は現在では同社 紳士毛織物の8~9割を占め、05年春夏の 販売量は前年比10%増となり、ナノ加工へ の期待は一段と高まっている。国産紳士服地 の縮小が続くなかで、ハイテク加工の威力を まざまざと見せつけたパワーである。尾州産 地でもさまざまなハイテク加工が導入され ているが、日本毛織のケースは「技術が産地 を救う」という図式を明確にした。

クリエーションビジネスフォーラム

経済産業省、中小企業基盤整備機構は6月7、8日、テキスタイル展示会「クリエーションビジネスフォーラム」(CBF)を東京で開催した。産地テキスタイルメーカーの

「匠」、デザイナーの「創」、アパレル・小売業の「商」による三位一体の連動の可能性を示した。(各紙)

コメント

CBFには中小繊維製造業自立事業参加企業を中心に17社(尾州から神田毛織、野口)が出展し、東京ファッションデザイナー協議会に所属するデザイナーが出展者の素材を生かした製品を企画、アパレルや小売店との

商談を進めた。政府主導の商談会ではあるが、 バイヤーを絞り込んだこともあって、ビジネ スに直結する展示会になった。新しい試みと して注目されよう。